

第29回 もも脳ネット 理事会（コアメンバー会議） 議事録

日 時：平成29年8月15日（火）19:00~20:00

場 所：川崎医科大学総合医療センター 5階カンファレンス室1

出席者：岡山医療センター（今川 MSW）

岡山赤十字病院（岩永医師 高木医師 中野 MSW 尾上事務 井上事務）

岡山ろうさい病院（片山医師 内田 MSW）

岡山市民病院（出口医師 梅田看護師）

岡山中央病院（平野医師）

岡山中央奉還町病院（小林医師 津田 PT 古田 MSW）

岡山光南病院（松井 Ns 平川 MSW）

岡山リハビリテーション病院（森田医師 山崎 MSW）

岡山協立病院（藤井 PT）

津山第一病院（万代 PT 横山事務）

こうなんクリニック（西崎医師）

氏平医院（氏平医師）

岡山旭東病院（片岡 PT）

川崎医科総合医療センター（井上医師 鈴木 MSW 富田 MSW 潮 MSW

橋本 MSW 川上 MSW）

岡山市歯科医師会（角谷医師）

都窪歯科医師会（山本医師）

岡山県介護支援専門員協会（丸田 CM）

備前保健所保健課地域保健班（二宮所長 猪元課長 國富班長）

計 18 施設 36 名（敬省略・順不同）

議 事

1. 脳卒中地域連携普及推進強化事業について

- 岡山赤十字病院（岩永医師）より下記報告があった。
 - ・ 備前県民局からの依頼としては、各地域ごとに脳卒中地域連携普及推進強化事業の企画を行ってほしいというものであり、連携強化のための研修、市民公開講座の2回の開催を予定している。
 - ・ 連携強化のための研修については、急性期病院・回復期病院・維持期病院での治療の進め方、医療と介護の連携についてレクチャー形式で行いたいと考えている。そして対象者は主にケアマネジャーや介護専門職を考えているためレクチャー内容は一般市民向けで構成していきたいと考えている。また、お互いの病院機能を理解するために、各病院の特徴や取り組みを発表する時間を設けてもよいと考えている。場所は赤磐市のホール、研修日程は平成29年10月～12月の間で調整していく予定としている。
 - ・ 市民公開講座については、午前に医療機関やケアマネジャーなどの専門職でワールドカフェを行い、午後は市民向けに治療から自宅退院までの流れについて事例を用いて各関係機関スタッフが講演することを検討している。場所は岡山市民会館、研修日程は平成30年1月14日に予定している。

2. 地域包括ケア病棟のある医療機関のもも脳ネットへの参加について

- 川崎医科大学総合医療センター（井上医師）より下記報告があった。
 - ・ 平成 29 年 8 月 1 日現在で岡山県へ地域包括ケア病棟入院料 1 及び地域包括ケア入院医療管理料 1 の届け出をしている医療機関は 65 機関あり、その内もも脳ネットへ加入している医療機関は 27 機関であった。もも脳ネットへ未加入である医療機関へ参加の声掛けを事務局より行っていく予定である。

3. 大腿骨頸部骨折パスのファイル運用について

- 川崎医科大学総合医療センター（井上医師）より下記報告があった。
 - ・ 平成 29 年 6 月 27 日（火）の第 47 回もも脳ネット運用総会にて、岡山リハビリテーション病院森田医師より転院時に「大腿骨頸部骨折パスのファイルを患者が持って来られていないことが多い。大腿骨頸部骨折パスのファイルは作成されていないのだろうか。」との質問があった。
 - 理事会参加機関へ大腿骨頸部骨折パスのファイルを作成しているか確認したところ、川崎医科大学総合医療センター以外の機関は作成していない状況であった。
 - 理事より下記意見があった。
 - ・ 脳卒中パスのファイルと同様に大腿骨頸部骨折パスのファイルがあるとよいと思われる。
 - ・ 運用方法については各医療機関ごとに異なっていると思われるので、運用方法については統一してもらいたい。
 - ・ 連携パスのファイルを受け取った患者さんが自分にもらったという認識がない方が多いように思う。
- 連携パスファイルの運用方法については、事務局にてマニュアルを作成し、次回理事会にてマニュアルの内容を理事に確認して頂くことになった。

【今後の会議日程】

・ 第 48 回 運用総会

日時：平成 29 年 9 月 20 日（火） 19：00

場所：岡山赤十字病院

幹事：岡山労災病院

・ 第 30 回 理事会

日時：平成 29 年 11 月 14 日（火） 19：00

場所：川崎医科大学総合医療センター カンファレンス室 1

（書記 川崎医科大学総合医療センター：潮・橋本）